

# 3 アセスメントシート

---



# アセスメントシートの記入例

## アセスメントシートとは？

「アセスメントシート」は、発達検査などの記録を記入するシートです。

※発達検査などとは

各種知能発達検査、日常生活動作(ADL)、各種チェックリストなど

## 誰がこのシートを書くの？

本人・保護者 	先生など 	福祉関係者 	検査機関など 
------------	----------	-----------	------------

### アセスメントシート① 【心理検査履歴】

名前 (高知 一郎)

実施日	実施機関・実施者	検査の種類
平成21年 7月 1日 (3歳 6か月)	実施機関: ○○療育センター 実施者: 検査 太郎	<input type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input type="checkbox"/> 田中ビネー <input checked="" type="checkbox"/> 新版K式 <input type="checkbox"/> S-M社会生活能力検査 <input type="checkbox"/> 乳幼児精神発達診断(津守・稲毛式) □その他( ) □その他( )
平成22年 9月 12日 (4歳 8か月)	実施機関: ○○療育センター 実施者: 検査 太郎	<input type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input type="checkbox"/> S-M社会生活能力検査 □その他( ) □その他( )
平成23年 7月 24日 (5歳 7か月)	実施機関: △△教育センター 実施者: 教育 花子	<input type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input checked="" type="checkbox"/> 田中ビネー <input type="checkbox"/> 新版K式 <input checked="" type="checkbox"/> S-M社会生活能力検査 <input type="checkbox"/> 乳幼児精神発達診断(津守・稲毛式) □その他( ) □その他( )
平成25年 7月 13日	実施機関: ○○療育センター	<input checked="" type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input type="checkbox"/> 田中ビネー <input type="checkbox"/> 新版K式

心理検査履歴は、検査を実施した機関の情報や検査の種類などを保護者の方が記入しましょう。

### アセスメントシート② 【心理検査結果】

名前 (高知 一郎)

ウェクスラー式知能検査	WISC-III	検査日	検査者(所属)	検査時年齢	全検査IQ	言語性IQ	動作性IQ	言語理解	知覚統合	注意記憶	処理速度
	WISC-IV	検査日	検査者(所属)	検査時年齢	全検査IQ	言語理解	知覚推理	ワーキングメモリー	処理速度		
WAIS-III	検査日	検査者(所属)	検査時年齢	98 (94-104)	87 (82-93)	102 (95-108)	110 (103-116)	97 (90-105)			
WPPSI	検査日	検査者(所属)	検査時年齢								
K-ABC 心理・教育アセスメント バッテリー	検査日	検査者(所属)	検査時年齢	同時処理尺度	継次処理尺度	認知処理尺度	習得度尺度				
田中ビネー-知能検査	検査日	検査者(所属)	検査時年齢	精神年齢	知能指数						
新版K式発達検査	検査日	検査者(所属)	検査時年齢	全領域	発達指数	姿勢・運動	発達指数	認知・適応	発達指数	言語・社会	発達指数
S-M社会生活能力検査	検査日	検査者(所属)	検査時年齢	社会生活年齢	社会生活指数	身辺自立	移動	作業	意思交換	集団参加	自己統制
乳幼児精神発達診断 (津守・稲毛式)	検査日	検査者(所属)	検査時年齢	発達年齢	運動	探索・操作	社会	食事・排泄・生活習慣	理解・言語		
その他 ( )	検査日	検査者(所属)	検査時年齢								
その他 ( )	検査日	検査者(所属)	検査時年齢								

検査の記録は、検査を実施した機関に記入をお願いしますとよいでしょう。

※検査を実施した機関に記入を依頼するとよいでしょう。

## 「アセスメントシート」への記入について

心理検査の結果は、保育所、幼稚園、学校や福祉事業所などの支援者が、支援方針を立てる上で参考とさせていただく資料となります。

業務に差し支えない範囲内で結構ですので、検査結果の記録をご記入くださいますようお願いいたします。

また、様式に記載されている項目以外にもご記入いただける内容がありましたら、保護者にご相談の上、ご記入等をお願いいたします。

アセスメントシート① 【心理検査履歴】

名前 ( )

実施日	実施機関・実施者	検査の種類
年 月 日 ( 歳 か月 )	実施機関： ..... 実施者：	<input type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input type="checkbox"/> 田中ビネー <input type="checkbox"/> 新版K式 <input type="checkbox"/> S-M社会生活能力検査 <input type="checkbox"/> 乳幼児精神発達診断(津守・稲毛式) <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
年 月 日 ( 歳 か月 )	実施機関： ..... 実施者：	<input type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input type="checkbox"/> 田中ビネー <input type="checkbox"/> 新版K式 <input type="checkbox"/> S-M社会生活能力検査 <input type="checkbox"/> 乳幼児精神発達診断(津守・稲毛式) <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
年 月 日 ( 歳 か月 )	実施機関： ..... 実施者：	<input type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input type="checkbox"/> 田中ビネー <input type="checkbox"/> 新版K式 <input type="checkbox"/> S-M社会生活能力検査 <input type="checkbox"/> 乳幼児精神発達診断(津守・稲毛式) <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
年 月 日 ( 歳 か月 )	実施機関： ..... 実施者：	<input type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input type="checkbox"/> 田中ビネー <input type="checkbox"/> 新版K式 <input type="checkbox"/> S-M社会生活能力検査 <input type="checkbox"/> 乳幼児精神発達診断(津守・稲毛式) <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
年 月 日 ( 歳 か月 )	実施機関： ..... 実施者：	<input type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input type="checkbox"/> 田中ビネー <input type="checkbox"/> 新版K式 <input type="checkbox"/> S-M社会生活能力検査 <input type="checkbox"/> 乳幼児精神発達診断(津守・稲毛式) <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
年 月 日 ( 歳 か月 )	実施機関： ..... 実施者：	<input type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input type="checkbox"/> 田中ビネー <input type="checkbox"/> 新版K式 <input type="checkbox"/> S-M社会生活能力検査 <input type="checkbox"/> 乳幼児精神発達診断(津守・稲毛式) <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
年 月 日 ( 歳 か月 )	実施機関： ..... 実施者：	<input type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input type="checkbox"/> 田中ビネー <input type="checkbox"/> 新版K式 <input type="checkbox"/> S-M社会生活能力検査 <input type="checkbox"/> 乳幼児精神発達診断(津守・稲毛式) <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
年 月 日 ( 歳 か月 )	実施機関： ..... 実施者：	<input type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input type="checkbox"/> 田中ビネー <input type="checkbox"/> 新版K式 <input type="checkbox"/> S-M社会生活能力検査 <input type="checkbox"/> 乳幼児精神発達診断(津守・稲毛式) <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
年 月 日 ( 歳 か月 )	実施機関： ..... 実施者：	<input type="checkbox"/> WISC <input type="checkbox"/> WAIS <input type="checkbox"/> WPPSI <input type="checkbox"/> K-ABC <input type="checkbox"/> 田中ビネー <input type="checkbox"/> 新版K式 <input type="checkbox"/> S-M社会生活能力検査 <input type="checkbox"/> 乳幼児精神発達診断(津守・稲毛式) <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )

## アセスメントシート②【心理検査結果】

名前 ( )

ウ エ ク ス ラ ー 式 知 能 検 査	WISC-III	検査日	検査者(所属)	検査時年齢 歳 か月	全検査IQ	言語性IQ	動作性IQ	言語理解	知覚統合	注意記憶	処理速度
	WISC-IV	検査日	検査者(所属)	検査時年齢 歳 か月	全検査IQ	言語理解	知覚推理	ワーキングメモリー	処理速度		
	WAIS-III	検査日	検査者(所属)	検査時年齢 歳 か月	全検査IQ	言語性IQ	動作性IQ	言語理解	知覚統合	作動記憶	処理速度
	WPPSI	検査日	検査者(所属)	検査時年齢 歳 か月	全検査IQ	言語性IQ	動作性IQ				
心理・教育アセスメント バッテリー	K-ABC	検査日	検査者(所属)	検査時年齢 歳 か月	同時処理尺度	継次処理尺度	認知処理尺度	習得度尺度			
	田中ビネー知能検査	検査日	検査者(所属)	検査時年齢 歳 か月	精神年齢 歳 か月	知能指数					
新版 K 式発達検査		検査日	検査者(所属)	検査時年齢 歳 か月	全領域 歳 か月	発達指数	姿勢・運動 歳 か月	発達指数	認知・適応 歳 か月	発達指数	言語・社会 歳 か月
S-M 社会生活能力検査		検査日	検査者(所属)	検査時年齢 歳 か月	社会生活年齢 歳 か月	社会生活指数	身辺自立 歳 か月	移動 歳 か月	作業 歳 か月	意思交換 歳 か月	自己統制 歳 か月
乳幼児精神発達診断 (津守・稲毛式)		検査日	検査者(所属)	検査時年齢 歳 か月	発達年齢	運動	探索・操作 歳 か月	社会 歳 か月	食事・排泄・生活習慣	理解・言語 歳 か月	
その他 ( )		検査日	検査者(所属)	検査時年齢 歳 か月							
その他 ( )		検査日	検査者(所属)	検査時年齢 歳 か月							

※検査を実施した機関に記入を依頼するとよいでしょう。

# 4 情報の集積 (時系列シート・領域別シート)


---





在園・在学中の記録とは？

誰がこのシートを書くの？				
本人・保護者				



「在園・在学中の記録」は、本人の保育所・幼稚園・学校歴や、習い事の状況などについて記入するシートです。

時系列シート【在園・在学中の記録】 名前 ( 高知 一郎 )

◆保育所・幼稚園・学校歴

在園・在学期間	学校名
平成18年 4月～平成21年 3月	かつお幼稚園
平成21年 4月～ 年 月	かつお小学校
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

※保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校などの履歴を記入しましょう。

◆保育所、幼稚園、学校以外での習い事など


利用期間	内容
平成20年 4月～平成21年 3月	児童発達支援センター こうち
平成21年 4月～平成24年 9月	放課後等デイサービス まるのうち
平成23年 4月～ 年 月	こうち スイミングスクール
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

※塾やスイミング教室などの習い事や、デイサービスなどのサービスの経験がある場合は記録しておきましょう。

保育所、幼稚園、学校だけではなく、塾や教室、デイサービスなどの経験があれば、記録しておきましょう。

# 妊娠・出産のころの記入例

## 妊娠・出産のころとは？

誰がこのシートを書くの？				
本人・保護者 				

「妊娠・出産のころ」は、本人が生まれた時の状況などを記入するシートです。  
母子手帳の項目から抜き出せるようになっていますので、母子手帳の記載内容をもとに記入すると良いでしょう。

名前 ( 高知 一郎 )

### 時系列シート【妊娠・出産のころ】

妊娠中に気になったこと	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 妊娠糖尿病 <input type="checkbox"/> 妊娠高血圧症候群 <input type="checkbox"/> 貧血 <input type="checkbox"/> 喫煙 <input type="checkbox"/> 飲酒 <input type="checkbox"/> 不正出血 <input type="checkbox"/> 切迫流産 <input type="checkbox"/> 切迫早産 <input type="checkbox"/> 感染症 <input type="checkbox"/> 胎児の心拍微弱 <input type="checkbox"/> 胎児の体重増加不良 <input type="checkbox"/> 羊水過多 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
妊 娠 期 間	妊娠 39 週 0 日				
出産した医療機関 ( 主 治 医 )	とさ産婦人科 ○○先生				
分娩方法・経過	<input checked="" type="checkbox"/> 正常分娩 <input type="checkbox"/> 帝王切開 <input type="checkbox"/> 吸引分娩 <input type="checkbox"/> 多胎 <input type="checkbox"/> 逆子 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
生まれたときの様子	<input type="checkbox"/> 仮死 <input type="checkbox"/> 泣かない <input type="checkbox"/> 奇形 <input type="checkbox"/> 保育器使用 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
生まれた時の計測値	体重	3,140 g	身長	49.6 cm	
	胸囲	33.3 cm	頭囲	31.8 cm	
生まれてから1～4週の経過	哺乳力			(普通・弱い)	
	黄疸			(普通・強い)	
記入者	高知 花子	続柄	母	記入年月日	平成22年4月1日

・母子手帳などを参考に記入してください。

# 乳幼児期（発達の記録）の記入例

## 乳幼児期（発達の記録）

誰がこのシートを書くの？				
本人・保護者				



「乳幼児期（発達の記録）」は、発達の記録などを記入するシートです。  
 発達の記録については、母子手帳の項目から抜き出せるようになっていきますので、母子手帳の記載内容をもとに記入すると良いでしょう。

時系列シート【乳幼児期(発達の記録)】		名前 ( 高知 一郎 )	
4 か月児健診 ( )	<input type="checkbox"/> 所見なし <input type="checkbox"/> 所見あり <input type="checkbox"/> 未受診	受診場所	
10 か月児健診 ( )	<input type="checkbox"/> 所見なし <input type="checkbox"/> 所見あり <input type="checkbox"/> 未受診	受診場所	
1 歳児健診	<input checked="" type="checkbox"/> 所見なし <input type="checkbox"/> 所見あり <input type="checkbox"/> 未受診	受診場所：〇〇病院小児科	
1 歳 6 か月児健診	<input type="checkbox"/> 所見なし <input checked="" type="checkbox"/> 所見あり <input type="checkbox"/> 未受診	受診場所：△△市保健センター	
3 歳児健診	<input type="checkbox"/> 所見なし <input checked="" type="checkbox"/> 所見あり <input type="checkbox"/> 未受診	受診場所：△△市保健センター	
就学時健診	<input type="checkbox"/> 所見なし <input type="checkbox"/> 所見あり <input type="checkbox"/> 未受診	受診場所	
主な発達過程			
首のすわり	3 か月	ひとり歩き	12 か月
あやし笑い	3 か月	指さし	18 か月
寝返り	5 か月	ママ、プープーなど意味のある言葉	18 か月
おすわり	6 か月	「わんわん来た」等の二語文	30 か月
はいはい	7 か月	ごっこ遊び	30 か月
人見知り	6 か月	排尿自立	36 か月
つかまり立ち	8 か月	排便自立	か月
視線が合わない・合にくい	(有) ・ 無		
抱かれることを嫌がる	(有) ・ 無		
「ママ」など一旦出ていた言葉が出なくなった	(有) ( どの言葉 「バイバイ」 いつ頃から 1歳半ごろから ) ・ 無		
言葉以外で、一旦できるようになったことができなくなった	有 ( どんなこと いつ頃から ) ・ (無)		
その他			

未獲得の場合は空欄で構いません

# 保育所・幼稚園の個別の指導計画の記入例

## 保育所・幼稚園の個別の指導計画

誰がこのシートを書くの？



「保育所・幼稚園の個別の指導計画」は、指導目標や指導内容・方法などを記入するシートです。

個別の指導計画（様式例）

作成日	平成20年 6月 1日 (月)	記入者	〇〇 〇〇	評価計画 (PDCA)	3か月ごとに評価する。	
氏名	ふりがな こうち いちろう 高知 一郎	生年月日	平成15年 1月 1日	診断等	自閉的な傾向があるが、診断するほどではないと言われている。3か月に1回程度、定期的に受診している。知的発達には現在心配ないと伝えられている。	
		クラス	5 歳児 かつお 組			
保護者 本人の願い	これまでの地域のつながりや友達との関係を大切にしたい。		担任の 願い	友だちと遊んだり、一緒に行動したりすることを楽しんでほしい。活動が変わる時に気持ちの切り替えがスムーズにできるようになってほしい。		
専門家 からの助言	スケジュールの提示や予告など見通しがもてるようにして、気持ちの切り替えを促す。視覚的、具体的な物を使って伝える。言葉かけは簡潔、明瞭に伝える。					
	子どもの実態	考えられる背景・要因	長期・短期の目標	援助・指導方法（手立て・場）	子どもの姿容	評価
生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> <li>着替えに時間がかかる。</li> <li>野菜を食べない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>着替えの手順が分からない。</li> <li>集中が続かない。</li> <li>においを嗅いでいる様子から、においに対して拒否感がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(短) 手順表を見て大人と確認しながら10分程度で着替えられる。</li> <li>(長) 自分で手順を見て着替える。</li> <li>(短) においの少ない野菜なら食べられる。</li> <li>(長) 自分で野菜を食べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手順表を使って保育士と確認しながら着替える。</li> <li>着替えのスペースを保育室の隅に固定し、周囲からの刺激を受けないようにする。</li> <li>①量を少なくする。</li> <li>②上手に残す方法を教え、無理強いをしない。</li> <li>③園と家庭で協力して、調理方法を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者が声をかけると自分で手順表を見て着替えるようになった。</li> <li>少しずつ食べる姿が見られるようになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手順表を使うことでわかりやすくなり集中するようになった。</li> <li>量を少なくしたり、においを抑えたりすることで、抵抗感が少なくなった。</li> </ul>
コミュニケーション 言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>物を見せて指示をするとすぐできることがある。</li> <li>自分の興味のあることは友達に積極的に話しかける。</li> <li>言葉だけによる指示ややりとりでは伝わっていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>耳からの情報だけではわかりにくい。</li> <li>一度に複数のことを言われるとわかりにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解して遊びに参加する。</li> <li>(長) いろいろな遊びに参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ような単純なルールを設定する。</li> <li>鬼ごっこでは、鬼の目印をつける。</li> <li>鬼ごっこの範囲をライン引きする。</li> <li>サッカーはチーム別に色帽子やゼッケンで視覚的な手がかりをつくる。</li> <li>本児の好きな遊びを中心とした活動を設定し、友達とかわれるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鬼から逃げるようになった。</li> <li>次の活動の前に終わりのタイミングを伝えると終われるようになってきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>で、わかりやすくなり、主体的に遊べる支援になった。</li> <li>予告することで気持ちを切り替えやすくなった。</li> </ul>
遊び	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味のある遊び（フィギュア）には集中して遊べる。</li> <li>鬼ごっこ、サッカーなどルールのある遊びに入らないことが多い。</li> <li>気持ちの切り替えができず、次の活動に移れない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルールがわからず楽しくない。</li> <li>鬼が変わるなど、変化があり状況判断を求められるルールはわかりにくい。</li> <li>自分の見通しが変わることや、急な予定の変更で不安で受け入れにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(短) 大人とスケジュール表を確認して、活動する。</li> <li>(長) 自分でスケジュールを確認して、次の活動に移る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登園したら、一日のスケジュールを保育者と確認する。</li> <li>次の活動に移る5分前に予告する。保育者とスケジュール表で確認しながら次の活動に移る。</li> <li>遊びの終わりのルールを決めて、事前に本人と約束する。</li> <li>「これが終わったら…」 「いつ、できたら…」 など折り合いの</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次で、わかりやすくなり、主体的に遊べる支援になった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予告することで気持ちを切り替えやすくなった。</li> </ul>

【保育所・幼稚園の先生方へ】  
個別の指導計画については、高知県教育委員会が様式を示していますが、市町村・保育所・幼稚園の実情に応じた様式などがあれば既存の計画等を活用して、代わりに綴じていただいても構いません。

# 就学時引き継ぎシート（支援状況シート）の記入例

## 就学時引き継ぎシート （支援状況シート）

誰がこのシートを書くの？			
	保育所・幼稚園 の担任など 		

「就学時引き継ぎシート（支援状況シート）」は、保育所・幼稚園等の様子や支援の状況を記載するシートです。

特にこのシートは、保育所・幼稚園等での様子や支援内容を小学校へ引き継ぐために重要なものになります。

これらの引き継ぎシート（例）については高知県教育委員会特別支援教育課のホームページに掲載していますので、ご活用ください。

保育所・幼稚園等→小学校等

### 支援状況シート（様式例）

作成日 平成 年 月 日

本人・保護者の願い	・これまでの地域のつながりや友達との関係を大切にし、さらに交流を深めたい。		
興味・関心	・〇〇のキャラクターのフィギュアに興味がある。 ・洗濯機や換気扇などくるくると回るものに興味がある。		
得意なこと	・機械的な記憶が得意。		
苦手なこと	・大きな集団に入ることや、騒がしい場所、大きな音が苦手。		
	配慮や支援が必要な場面	支援	様子
生活面 身辺処理面	食事	<input type="radio"/>	食べられない。
	排泄	<input type="radio"/>	
	衣服の着脱	<input type="radio"/>	着替に時間がかかる。
	移動	<input type="radio"/>	
	睡眠	<input type="radio"/>	睡眠のリズムが乱れやすい。
	危険認知	<input type="radio"/>	興味が湧くと周囲の状況に関係なく行動する。
	その他	<input type="radio"/>	
社会性 コミュニケーション	指示の理解	<input type="radio"/>	言葉による指示だけでは理解が難しい。
	言葉による コミュニケーション	<input type="radio"/>	言葉だけでは成立しにくい。
	人とのかかわり方	<input type="radio"/>	一方的に話したり、トラブルになることがある。
	集団参加	<input type="radio"/>	避ける傾向が強い。
	ルールの理解・遂行	<input type="radio"/>	ルールのある遊びに入ることができない。
	感情のコントロール	<input type="radio"/>	気持ちの切り替えができず、次の活動に移れない。
	注意の集中	<input type="radio"/>	
その他	<input type="radio"/>		

幼児の特性に応じて、実際に行った支援に関してのみ記入してください。

支援を行った項目に○をつけてください。

# 就学時引き継ぎシート(就学サポートプラン)の記入例

## 就学時引き継ぎシート (就学サポートプラン)

誰がこのシートを書くの？			
保育所・幼稚園 の担任など	小学校の先生		
			

「就学時引き継ぎシート(就学サポート)」は、小学校等入学後、2か月間程度の生活や学習場面で必要な指導や支援について記載するシートです。

記入については、保育所・幼稚園等と小学校の教員で記載することが望ましいでしょう。

保育所・幼稚園等→小学校等

### 就学サポートプラン (様式例)

作成日 平成 年 月 日

入学式及び就学2か月間程  
度の本人・保護者の願い

- ・入学式では落ち着いて最後まで式に参加してほしい。
- ・新しい生活にスムーズに慣れてほしい。
- ・友達と一緒に楽しく学生生活を送ってほしい。

#### ○入学式に必要な指導及び支援の内容

想定される課題	対 応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めての場所に不安を覚え、常同行動や回避行動をとることが予想される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に体育館に連れて行き慣れさせておく。</li> <li>・指定された座席には興味のあるものを置いておく(例：ウルトラマン絵カード)。</li> <li>・過度な身体接触、言葉掛けをしないよう心がける。</li> <li>・マイクなどのポリウムは必要最小限にしておく。</li> <li>・飛び出してもあわてず、静かに再入室を促すが無理強いない。</li> </ul>

記載にあたっては、担当の保育士または幼稚園教諭と小学校教諭等が「保幼小の連絡会」等の場を通して、最も適切な支援について検討することが大切でしょう。

#### ○就学後2か月程度必要な指導及び支援の内容

##### 就学後の必要な指導及び支援の内容・配慮事項等

区分	想定される課題	対 応
登 下 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間通りに登校できないことが考えられる。</li> <li>・放課後児童クラブでの対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面(1か月程度)は保護者に送迎を依頼する。</li> <li>・集団登校に慣れさせる(可能であれば保護者に同行を依頼)。</li> <li>・日課スケジュールを固定化し変更をできるだけなくす。</li> </ul>
学 習 時 間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間いっぱいじっとしていることができない。</li> <li>・言葉だけで指示すると伝わらないことが考えられる。</li> <li>・集団活動場面では学習にのらない、集団から離れることが考えられる。</li> <li>・体育等の着替えに時間がかかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20分ほどで集中力が途切れがちになることを目安に授業を工夫する。</li> <li>・具体物、写真、絵、文字など目で見てわかるものを使いながら説明、指示する。</li> <li>・小集団からはじめ、次第に大きい集団活動へ入るよう無理なく支援する。</li> <li>・行事等については、あらかじめ場所、学習内容を伝えるなど見通しをもたせる。</li> <li>・手順を確認しながら着替える。</li> </ul>

生活の記録とは？

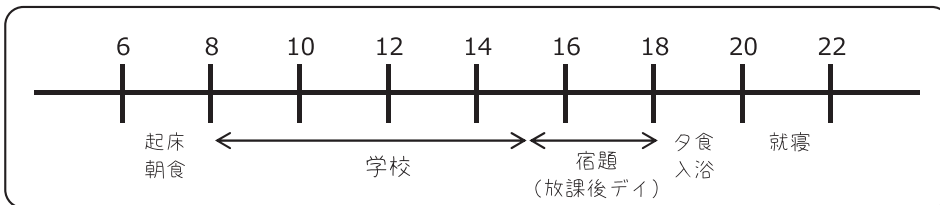
誰がこのシートを書くの？				
本人・保護者				

「生活の記録」は、本人の日頃の過ごし方や生活地図を記入するシートです。

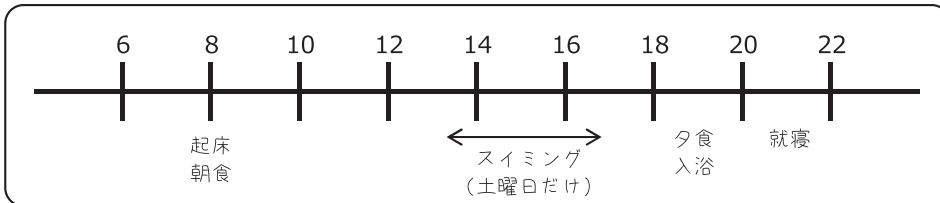
時系列シート【小学校の生活の記録】

名前 ( 高知 一郎 )  
年齢 ( 8 ) 歳

◆平日の過ごし方



◆休日の過ごし方

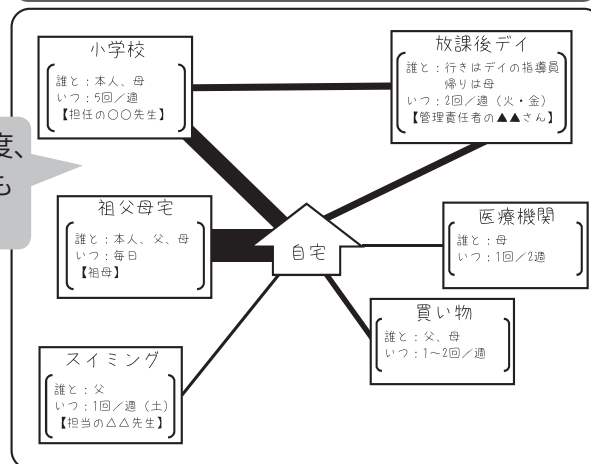


◆1週間の過ごし方

	月	火	水	木	金	土	日
午前							
午後		放課後デイ			放課後デイ	スイミング	

主な予定などを書きこみましょう。  
1年に1回は見直すと良いでしょう。

◆生活地図



※「1週間の過ごし方」には、習い事や医療機関など、通っている場所などを記入し

生活地図は、本人が利用する機関や頻度、キーパーソンがいればその人についても記入すると良いでしょう。

マップや子どもが生活している環境を表すような地図にしましょう。

※年に1回は見直すようにしましょう。

# 個別の指導計画の記入例

## 個別の指導計画

### 誰がこのシートを書くの？

先生など



「個別の指導計画」は、学校での指導目標や指導内容・方法などを記入するシートです。

様式については、高知県教育委員会が例示していますが、これだけでなくはならないというものではありません。

### 時系列シート【小学校の個別の指導計画】

記入日 年 月 日

氏名・学年	高知 一郎 (小学校3年 男)	評価計画 (PDCA)	支援方法によって2週間～1か月実施。各担当の教員から支援方法の成果についての情報を交換して、学期に1回支援方法の計画立案。		記入者 (参加者)	担任 はりまや 大輔
保護者 本人の願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語が遅れているので力をつけてほしい。(保護者)</li> <li>・みんなと同じように本読みができるようになりたい。(本人)</li> </ul>		担任の 願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語については、2学年相当の漢字を読んだり書いたりできる。</li> </ul>		
	児童生徒の実態	考えられる背景・要因	長期目標・短期目標	指導方法 (手立て)	主な指導の場	児童の姿容・評価
学習面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音読はたどどしく、文字を抜かしたり、余分な文字を加えたりして読む。</li> <li>・形の似た漢字や意味の関連のある漢字を読み間違える。漢字を覚えることが苦手。</li> <li>・文字を複写することが難しい。</li> <li>・1年の漢字の習得は3割程度である。</li> <li>・算数では、時間をはかるが理解はできていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どこを見ていいのかわからない。</li> <li>・漢字を覚えるられない。</li> <li>・似た文字の区別がつかない。</li> <li>・言葉の意味が理解できない。</li> <li>・言葉不足・経験不足。</li> <li>・目と手の協応運動。</li> <li>・覚え方、書き方がわからない。</li> </ul>	<p>長期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習った漢字を読めることができる。</li> </ul> <p>短期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生までの漢字を書くことができる。</li> <li>・2年生の1学期の漢字を読める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書に振り仮名や言葉の区切りの印をつける。(保護者の協力)</li> <li>・覚えにくい漢字の把握をし、覚え方の工夫をする。(言語化・絵・歌等)</li> <li>・カードに書き出した漢字を毎日読む。</li> <li>・2年の教科書から、本人が2行ずつ選択し複写する。</li> <li>・学習方法の手順をカードに示す。</li> <li>・絵本や読み聞かせの読み聞かせをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体指導の場 (担任、T・T 担当)</li> <li>個別指導の場 (管理職等)</li> <li>個別指導の場 (担任)</li> <li>全体指導の場 (担任、T・T 担当)</li> <li>全体指導の場 (T・T 担当)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭では、本人から「振り仮名をふって」と言ってくるようになった。</li> <li>・1年生の漢字の2割程度がすらすら読めるようになった。</li> <li>・視写では、苦手ながらも時間短縮できている。「もっと書きたい」と言う時もある。</li> </ul>
生活 行動面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指示がとりにくく、周りを見て物事に取りかかることが多い。</li> <li>・書く時の姿勢や、鉛筆等の用具の使い方がぎこちない。</li> <li>・机の上の鉛筆や消しゴムなどをよく落とす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の話を聞き取ることが難しい。</li> <li>・聞いたことをすぐに忘れる。</li> <li>・一つのことに集中すると次に移れない。</li> <li>・手先の不器用さ。</li> </ul>	<p>長期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人の話を最後まで聞く。</li> </ul> <p>短期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話す人の丹を見る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習規律の徹底をする。</li> <li>・発問や指示をする時には、注意喚起をする。</li> <li>・黙っている時には、意識をして答める。</li> <li>・覚えておかなければならないことは、カードで複写的に示す。</li> <li>・手先の不器用さについて、楽しいゲームや作業の中で指先の力をつける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体指導の場 (担任)</li> <li>全体指導の場 (担任)</li> <li>個別、全体指導の場 (担任)</li> <li>個別指導の場 (T・T 担当)</li> <li>個別指導の場 (T・T 担当)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意識して注意喚起することで、以前より開ける態度が増えてきた。</li> <li>・全体的に学習規律が定まってきた。</li> <li>・何をしていたのかわからない時に友だちに聞けず困っていたが、このカードの利用が本人に分がり自信をもって動けるようになってきている。</li> </ul>
社会性 対人関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トランプやカードゲームで友だちとよく遊ぶ。</li> <li>・先生や友だちに自分から声をかけることは苦手である。</li> <li>・自分がどうしていいかわからなくなった時に動けなくなってしまう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びをとおしては、友だちとかわるかわるができる。</li> <li>・なんとも言わずに声をかければよいのか分からない。</li> </ul>	<p>長期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活の中で、困った時にどうしたらよいか分かる。</li> </ul> <p>短期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校での活動場面や「分からないので教えて」「ありがとう」が言える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活場面での会話のスキルを学ぶ機会を授けず。(個別で・学級で)</li> <li>・実際の場面を仮定して漫画で視覚的に表現し、どう言えばよかったのかを学ぶ。</li> <li>・本人が困った時には、個別に説明をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別、全体指導の場 (担任)</li> <li>個別指導の場 (担任、T・T 担当)</li> <li>個別指導の場 (担任、T・T 担当)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3回に1回ぐらいは、担任との会場で自分から言える。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着替えや給食、掃除等の取りかかりや作業に時間がかかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべきことの手順が分からない。</li> <li>・筋力が弱い、バランスが取りにくい、不器用さがある。</li> <li>・作業に慣れていない。</li> </ul>	<p>長期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で考えて着替えることができる。</li> </ul> <p>短期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・着替え表を見て時間内に着替えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の手順を視覚的に示す。</li> <li>・充実した体育の時間確保や休み時間の中で筋力をつける。集会等での楽しい工夫。</li> <li>・活動のはじめに声をかける。</li> <li>・友だちとの助け合い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中、休み時間 (担任)</li> <li>学年集会、なわとび連節等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食の着替えや当番活動については、手順表を見ていただきました。</li> </ul>

※個別の指導計画については、高知県教育委員会が様式(例)を示していますが、市町村・学校の実情に応じた様式などがあれば既存の計画等を活用しましょう。



## 支援引き継ぎシートの記入例

### 支援引き継ぎシート (小学校→中学校)

誰がこのシートを書くの？			
小学校の先生	中学校の先生		
			

支援引き継ぎシートは、小学校の様子や支援の状況を記載するシートです。  
このシートは、小学校での様子や支援内容を中学校へ引き継ぐために重要なものになります。  
支援引き継ぎシート(様式例)については高知県教育委員会特別支援教育課のホームページに掲載していますので、ご活用ください。

支援引き継ぎシート (様式例)					
小学校 → 中学校等					
作成日 平成 年 月 日					
(ふりがな) 氏名	こうち いちろう 高知 一郎	出身 小学校	高知市立かつお小学校	記載者 氏名	はりまや 大輔
■ 基本情報					
本人の願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術部に入部して、絵を描きたい。</li> <li>・友達と仲良くしたい。</li> </ul>				
保護者の願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と仲良く、学校生活を送ること。</li> <li>・卒業後に、高等学校に進学できる力を付けてほしい。</li> </ul>				
得意なこと・興味 関心のあること・ 好きな教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵を描くことやゲームをすること。</li> <li>・好きなゲームのキャラクターを覚えること。</li> <li>・計算することや、機械的に記憶することは得意。</li> </ul>				
苦手なこと・苦 手な教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな集団に入ることや、騒がしい場所や、大きな音が苦手。</li> </ul>				
現在受けている外部機関の支援 (通院・相談等を含む)					
分野	支援機関名	担当者名	診断・所見・支援の内容	個別の教育支援計画に詳細有(○)	
医療					
保健・福祉	(支援を受けていれば、記入してください。)				

支援を行った項目に○をつけてください。

児童の特性に応じて、実際に行った支援に関してのみ記入してください。

■ 支援状況

配慮や支援が必要な場面		支援	小学校での様子 (長所・得意なことを含めた状況)	支援内容
生活面	生活リズム	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急な予定変更や時間割変更などがあると、忘れ物をしたり、授業や活動に参加しなかったりすることがある。</li> <li>・睡眠がとれないことがあっても、時間通りに起床し、登校する。</li> <li>・手順やルールが決まっていることは、しっかりと守ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常の時間割、日程等が変更になることが事前に分かっている場合は、1週間前から変更について黒板に書くなどして知らせ、見通しをもたせる。</li> <li>・急な日程、教室等の変更の場合は、全体で説明した後、個別に説明する時間をもつ。</li> </ul>
	遅刻・欠席等			
	食事			
	身辺処理(整理整頓等)			
	衣服の着脱			
	登下校・教室移動	○		
	危険認知			
	その他			
社会性	指示の理解	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一斉場面での口頭による指示は、聞き漏らしていることが多いが、絵や視覚的な情報を使うと理解がよくできる。</li> <li>・筋道を追って話すことが苦手で、話の内容が相手に伝わりにくい。</li> <li>・誤解や、思い違いで友だちとトラブルになることが多い。</li> <li>・集団からはずれて別行動をとることがある。</li> <li>・事前に集団行動の時間や内容の見通しをもてると、気持ちが安定し、集団行動が取りやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実物を示す、板書する、プリントを用意するなど視覚的に情報を伝える。</li> <li>・「今から大切なことを3つ言います」など、注意をひきつけ、見通しをもって聞くことができるようにする。</li> <li>・教員との会話のなかで、5W1Hの疑問詞を投げかけるようにする。</li> <li>・トラブルがあった場合は、絵を使って具体的にどのような誤解があったか、どのような行動をとることができたかの振り返りをする。</li> <li>・場所、時間、内容などを予告し、見通しをもって行動できるようにする。</li> <li>・気持ちが不安定になったときは、別室など静かな場所で気持ちを落ち着かせるようにする。</li> </ul>
	意思の伝達	○		
	人とのかかわり方	○		
	集団参加	○		
	ルールの理解・遂行			
	感情のコントロール			
	注意の集中・持続			
	その他			
身体機能面	疾病・身体機能		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな音や騒がしいことが苦手であり、耳をふさいだり、言動が荒々しくなったりする。</li> <li>・手先を使った細かい作業が苦手で、ハサミで紙を切ったり、糊で紙を貼り合わせたりする活動では作品が仕上がらないことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな音が予想される場面には、あらかじめそのことを伝えておく。</li> <li>・苦手な手先を使う活動では、個別にスモールステップで指導して、できた経験を重ねるようにする。</li> </ul>
	見え方			
	聞こえ方	○		
	姿勢保持			
	体の動かし方・手先の動き	○		
	その他			
学習面	各教科等	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一度にたくさんの指示をしたり、口頭での指示をしたりすると聞きもらすことが多く、学習が進まなくなることがある。</li> <li>・機械的な暗記や計算は得意であるが、国語の読み取りや算数の文章問題は苦手で、取り組もうとしない。</li> <li>・事柄を羅列した文章は書けるが、様子や気持ちなどを詳しく書くことが苦手で、作文に対して強い苦手意識を持っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実物を示す、板書する、プリントを用意するなど視覚的に情報を伝えたり、手順を示したりするなど見通しをもって学習できるようにする。</li> <li>・算数の文章問題では、机間指導の際にイラストや図を示し、何を問われているかをイメージしやすいようにする。</li> <li>・基本情報や問われていることに線を引くなどして、分かりやすくする。</li> <li>・宿題に得意なことやできることを必ず入れて自信をもたせるようにする。</li> <li>・作文を書く時には、内容のヒントとなる写真などを準備し、5W1Hや接続詞のカードを使って文章を作るようにする。</li> </ul>
	読むこと	○		
	書くこと			
	板書を書き写す			
	作文	○		
	計算	○		
	家庭学習			
	その他			

小学校で伸びたところ	効果的であった支援内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中に、席を離れたり教室を出たりすることがなくなり、授業に参加できるようになってきた。</li> <li>・集団行動がとれるようになってきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中は、実物を示す、板書するなど視覚的に情報を伝えたり、手順を示したりして見通しをもてるようにする。</li> <li>・事前に、活動の場所や時間、内容などを予告する。</li> </ul>

※①支援状況の欄は中学校入学2～3か月前に記載すること。

※②支援を必要とする場面に○を記入すること。

## ■支援プラン

### ◆入学後2か月間程度の本人・保護者の願い

本人	保護者
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術部に入部したい。</li> <li>・友達と仲良くしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの特性を理解した対応をお願いしたい。</li> <li>・新しい仲間や部活動の先輩らと良い関係がもてるよう配慮してほしい。</li> <li>・学習を理解できるようにしてほしい。</li> <li>・春休みに担任と面談し、入学式の会場などを事前に見せてほしい。</li> </ul>

### ◆入学後2か月間程度必要な指導及び支援の内容

【支援や配慮が必要と思われる場面の例】

入学式 対面式 身体測定 スポーツテスト 遠足 宿泊研修 昼食 休み時間 教室移動 登下校 等

#### 入学後の2か月間程度必要な指導及び支援の内容・配慮事項等

場面	予想される姿	対応
入学式・対面式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めての場所や担任に対してどのように接したらよいのかわからなかったり、式の時間的な目途や内容がわからなかったりすると不安を感じて、式に参加できないのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春休みにのうちに、担任が本人や保護者と面談し、式の流れの説明や会場、着席場所の確認、困ったときに対応する教員の紹介等を事前に行う。</li> <li>・式の途中でトラブルがあった場合に対応する教員を決めるなど組織的に対応する。</li> </ul>
教室移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎内の教室配置等がわかると、時間までに移動することができるが、場所がわからなかったり、初めて行く教室への移動は遅れることがあるのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内を教員と一緒に行動して、教室移動のシミュレーションを行う。</li> </ul>
身体測定・スポーツテスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体測定やスポーツテストでは手順がわからずスムーズに取り組めないのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順番や場所などの手順を具体的に示したプリントを渡す。</li> <li>・集団行動にする。</li> </ul>
遠足・宿泊研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ班のメンバーとのコミュニケーションがとれずトラブルになった場合、その後の学校生活のつまずきになるのではないかな。</li> <li>・指示を聞きももらして、集団での活動ができないことがあるのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ小学校の友だちと同じグループにする。</li> <li>・注意喚起し、指示は短く視覚的な手がかりを活用して伝える。</li> <li>・困った時に誰に伝えるのかを決めておく。</li> </ul>
授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科で板書が異なることから混乱し、ノートがとれなくなるのではないかな。</li> <li>・口頭での持参物や課題、活動の指示は聞き漏らすことがあるのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教員間で板書の仕方のルールを決めておく。</li> <li>・注意喚起し、指示は短く伝える。</li> <li>・学習の手順を板書等で示したり、視覚に訴える工夫をする。</li> <li>・補助プリントを作成する。</li> <li>・持参物等は必ず板書し、ノートに写したことを確認しておく。</li> </ul>
部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵を描くことが得意なので美術部に入部したいが、自分から部活動の見学に参加できないのではないかな。</li> <li>・部活動の時間は、好きなことができる時間であることを本人が理解できれば、中学校生活の意欲につながるのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術部の顧問から、部活動見学への声をかけてもらう。</li> <li>・通常より長い体験入部期間を設定し、活動に慣れる時間を作る。</li> </ul>
休み時間・休み時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤解や思い違いで友達とトラブルになることがあるのではないかな。</li> <li>・大きな音や騒がしいところでは、不快感が高まりやすく言動が荒くなりトラブルになるのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級や部活動で、お互いを理解し合う仲間づくりを行っていく。</li> <li>・困ったことがあった時、相談できる教員や相談に行ける場所を決めておく。</li> <li>・トラブルがあった際は、どのような行動をとることができたかなど振り返る時間をもつ。</li> <li>・大きな音や騒がしさでしんどい時には、落ち着ける場所を決めておき、利用する際のルールを本人と決めておく。</li> </ul>
家庭学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作文や数学の文章問題など苦手な課題には取り組まないことがあるのではないかな。</li> <li>・漢字練習などドリル的な課題には、最後まで粘り強く取り組むことができるのではないかな。</li> <li>・定期テストに向けて、計画を立てて学習をすることが難しいのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の内容を具体的に示す。</li> <li>・苦手な課題は量を少なくするなどのスモールステップで取り組むようにする。</li> <li>・中間テストの勉強のスケジュールを担当と立てる。</li> </ul>

#### その他留意する事項

- ・学習面、生活面ともに、見通しをもつことで不安が軽減され対応できることが多くなる。
- ・困ったことがあった時、相談できる教員や相談に行ける場所を決めておく。
- ・保護者は、新しい生活と学習に適應できるか不安に思っているので、学校での様子などを適宜伝え、連携する。

※支援プランの欄は、中学校入学2～3か月前に小中の教員で記載することが望ましい。

# 支援引き継ぎシートの記入例

## 支援引き継ぎシート (中学校→高等学校等)

### 誰がこのシートを書くの？

中学校の先生



支援引き継ぎシートは、中学校の様子や支援の状況を記載するシートです。  
このシートは、中学校での様子や支援内容を高等学校等へ引き継ぐために重要なものになります。

支援引き継ぎシート(様式例)については高知県教育委員会特別支援教育課のホームページに掲載していますので、ご利用ください。

中学校 → 高等学校等

### 支援引き継ぎシート (様式例)

(ふりがな) 氏名	こうち いちろう 高知 一郎	出身中学校	高知市立くじら中学校
		記載者氏名	鯨 花子

#### ■ 基本情報

学校生活や 将来について	本人の願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンを上手に使えるようになって、ゲームソフトのプログラムを開発したい。</li> <li>・大学に進学したい。</li> </ul>
	保護者の願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達とトラブルを起こすことなく高校生活を送り、無事に卒業してほしい。</li> </ul>
得意なこと・興味関心のあること・好きな教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字を読んだり書いたりすること。パソコンで文字や図を作成すること。ゲームをすること。</li> </ul>	
苦手なこと・苦手な教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めての場所、初めて出会う人とコミュニケーションをとること。</li> </ul>	

#### 現在受けている外部機関の支援 (医療・福祉・教育等)

支援機関名	担当者	診断・服薬・支援の内容など
(支援を受けていれば、記入してください。)		

支援を行った項目に○を記入してください。

生徒の特性に応じて、実際に行った支援に関してのみ記入してください。

#### ■ 支援状況

配慮や支援が必要な場面	支援	中学校での様子(長所・得意なことを含めた状況)	支援内容
生活面	生活リズム(昼夜逆転等)		
	遅刻・欠席等	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人からよく話を聞き、ストレスを感じた原因をできるだけ取り除く。</li> <li>・教室や特別教室では、物の置き場所を決め、視覚的に分かるよう表示をしたり、専用の箱を準備したりする。</li> </ul>
	食事		
	身辺処理(整理整頓等)	○	
	登下校・教室移動		
	危険認知		
その他			
社会性	指示内容の理解	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静かになったところで、明確に伝えたり視覚的な手がかりを使って伝える。</li> <li>・共通の趣味をもつクラスメートと近づける機会を意図的に仕組む。</li> <li>・他人と話をするときには、「顔を向ける」ことを本人と決めた。</li> <li>・ストレスを感じている様子が見られたら、その日のうちに本人と話し、教科担当等から話を聞く。</li> <li>・周囲の動きが目に入りやすいように、座席を教</li> </ul>
	意思の伝達		
	人とかかわり方	○	
	集団参加		
	ルールの理解・遂行		
感情のコントロール	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の動きなどの視覚的な刺激によって、集中が途切れる。</li> <li>・推察電話に依り、ネット上で対し関係</li> </ul>	

中学校3年間で伸びたところ	効果的であった支援内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の気持ちが抑えられなくなるような場面が少なくなり、自分で気持ちをコントロールできるようになってきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人が納得するルールを本人との合意で決める。</li> <li>空き教室などを気持ちを落ち着ける場所として決めておく。</li> </ul>

### ■ 学校生活について

#### 高等学校入学後、4月から5月の学校生活について

【支援や配慮が必要と思われる場面の例】

入学式 対面式 身体測定 スポーツテスト カリキュラムガイダンス（科目選択等） 遠足 宿泊研修  
 昼食 休み時間 ホームルーム活動（LH・特別活動など） 教科（授業） 部活動 仲間づくり（コミュニケーション）

場面	予想される姿	必要と思われる支援
入学式・対面式等	<ul style="list-style-type: none"> <li>式の時間的な目途や自分の着席する場所が分からなければ、生徒はストレスを感じるのではないか。</li> <li>入学式等に参加できなかつたりすると、その後の学校生活へのつまずきになると思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学式の前に生徒に校舎内を確認させるとともに、安心スペースを使用できることを伝えて、生徒と使用ルールを決める。</li> <li>式の流れ、時間的な配分等をプリントで事前に知らせる。</li> <li>入学式以前に会場や着席場所を本人と確認しておく。</li> </ul>
身体測定・スポーツテスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>測定場所や順序など、複数の情報や指示が提示されると混乱し、測定やテストができなくなるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>測定場所や順番、時間的な目途をプリント等で事前に知らせる。</li> <li>個人行動ではなく、集団行動にする。</li> </ul>
遠足・宿泊研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>知らない人の中で話をすることが苦手なので、仲間作りができなかつたり、活動が楽しめなかつたりするのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校からの仲の良い友だちなど旧知の生徒を入れてグループ編成を工夫する。</li> </ul>
ホームルーム活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だち関係が作られていない中での自己紹介やグループでの話し合いなどに、生徒は強いストレスを感じるおそれがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介や意見を述べる活動では、話す内容を事前に作成してから発表するようにする。</li> <li>早い段階で一人一人の違いを認め合える取組（エンカウンター等）を行う。</li> </ul>

#### その他留意する事項

- 困った時に相談できる教員や気持ちを落ち着かせるための安心スペースを決めておく必要がある。
- 生徒の特性に配慮した声かけをする。
- 先の見通しがもてない、人間関係のトラブル、学習が進まないときに不安やストレスを感じる。
- 昼食については、一人で食べられる場所を確保して、利用してよいことを本人に伝え、教室か別室かを本人が選択できるようにすることが望ましい。
- パソコンに興味があるため、パソコン部に入部すれば、新しい学校生活への意欲を高めるきっかけになると考えられる。
- 保護者は本人の特性を理解しており、学校への要望も具体的に提案があり、協力的である。
- 貴校への入学は第一志望ではなく、新しい学校生活への意欲が低下していることが考えられる。

# 領域別シート【総括シート】の記入例

## 領域別シート【総括シート】

### 誰がこのシートを書くの？

本人・保護者 	先生など 	福祉関係者 	検査機関など 	その他
---	---	---	---	-----

「領域別シート【総括シート】」は、それぞれのライフステージでの、教育、医療・保健、福祉・労働など、それぞれの分野の支援状況や内容を記入するシートです。

### 領域別シート【総括表】

名前 ( )

年齢（学年等）	教育	保健・医療	福祉・労働
年中	<p>H〇年△月〇日 保育所で支援会議（保育所・療育センター・事業所・市町村・保護者） 次回は年度末</p> <p>H〇年△月〇日 保育所で支援会議（保育所・療育センター・事業所・市町村・保護者） 次年度への引き継ぎ事項の確認をした</p>	<p>H〇年△月〇日 療育センター小児科受診 「自閉症スペクトラム」の診断 3か月に1回ペースで受診予定 【主治医：〇〇先生】</p> <p>H〇年△月〇日 療育センター 新版K式発達検査実施 【検査実施心理士：〇〇さん】</p>	<p>H〇年△月〇日 相談 【相談先：〇〇さん】</p> <p>H〇年△月〇日 通所支援事業所「△△△」契約 【児童発達支援管理責任者：〇〇さん、連絡先：088-8xx-xxxx】</p>
年長	<p>H〇年△月〇日 保育所で支援会議（保育所・療育センター・事業所・保護者） 次回は年度末</p> <p>H〇年△月〇日 教育センターに就学について相談</p> <p>H〇年△月〇日 保育所で移行支援会議（保育所・学校・療育センター・事業所・保護者） 学校への引き継ぎについて</p>	<p>H〇年△月〇日 療育センター小児科受診 就学に向けての相談 3か月に1回ペースで受診予定</p> <p>H〇年△月〇日 療育センター 田中ビネー検査実施 【検査実施心理士：〇〇さん】</p>	<p>H〇年△月〇日 障害児支援利用計画の作成のためのサービス担当者会議（相談支援専門員・児童発達支援管理責任者・保育所・保護者）</p> <p>H〇年△月〇日 通所支援事業所「△△△」個別支援会議（児童発達支援管理責任者・相談支援専門員・保護者）</p>
高等部3年	<p>H〇年△月〇日 学校で移行支援会議（学校・発達障害者支援センター） 就労・引き継ぎについて</p>		<p>H〇年△月〇日 就労について発達障害者支援センターに相談 【連絡先：088-8xx-xxxx】 【担当ワーカー：〇〇さん】</p> <p>H〇年△月〇日～□日 〇〇事業所へ実習</p> <p>H〇年△月〇日～□日 発達障害者支援センターで、就労移行評価を実施 【実施スタッフ：〇〇さん】</p>
19歳	<p>H〇年△月〇日 事業所訪問</p> <p>H〇年△月〇日 事業所訪問（2回目）</p>		<p>H〇年△月〇日 〇〇事業所利用開始 【サービス管理責任者：〇〇さん、連絡先：088-8xx-xxxx】 【相談支援専門員：〇〇さん、連絡先：088-8xx-xxxx】</p> <p>H〇年△月〇日 移行支援会議（事業所・学校・相談支援事業所・発達障害者支援センター）</p>
25歳			<p>H〇年△月〇日 グループホーム△△利用開始 障害支援区分判定：2 【サービス管理責任者：〇〇さん、連絡先：088-8xx-xxxx】 【相談支援専門員：〇〇さん、連絡先：088-8xx-xxxx】</p> <p>H〇年△月〇日 個別支援会議（グループホーム事業所・相談支援事業所・保護者）</p>